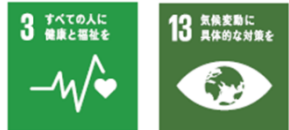




地域課題（高齢化・公共交通の衰退）

- 免許返納問題（マイカー手放せない）
- 高齢者の外出頻度低下＝QOLの低下
- 地域のつながり希薄化＝コミュニティの疲弊
- 伝統文化の継承問題＝人口減少



次世代モビリティ導入による課題解決

統括プランナーのもとに4つのチームからなるリージョナルデザインチームを設置

スローモビリティ
活用推進チーム

ナローモビリティ
導入試行チーム

ムービングチェア
導入試行チーム

社会課題検討
チーム

統括プランナー／板橋英之
群馬大学
大学院理工学府・教授
(株)グッドアイ取締役 会長

● イノベーション技術（次世代モビリティ, IoT, ADAS）の導入



スローモビリティ
低速電動バス・移動するコミュニケーション空間

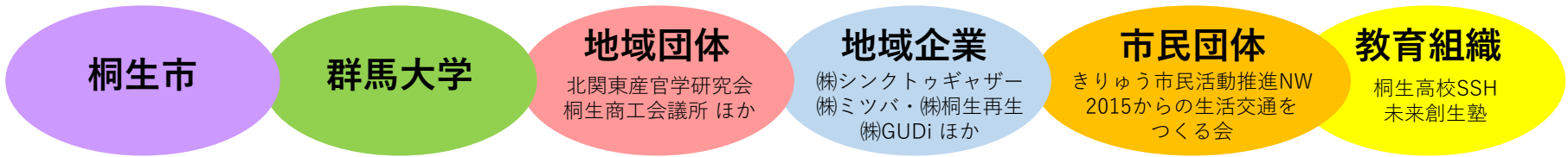


ナローモビリティ
近距離の安全な移動手段の確保



ムービングチェア
バス停までは自動運転椅子でお出かけ

● 地域の力を結集



次世代モビリティ導入により、元気で持続性ある地域が形成できることを検証



全国に普及できる地方都市モデルを構築
全国の地域課題の解決に貢献